

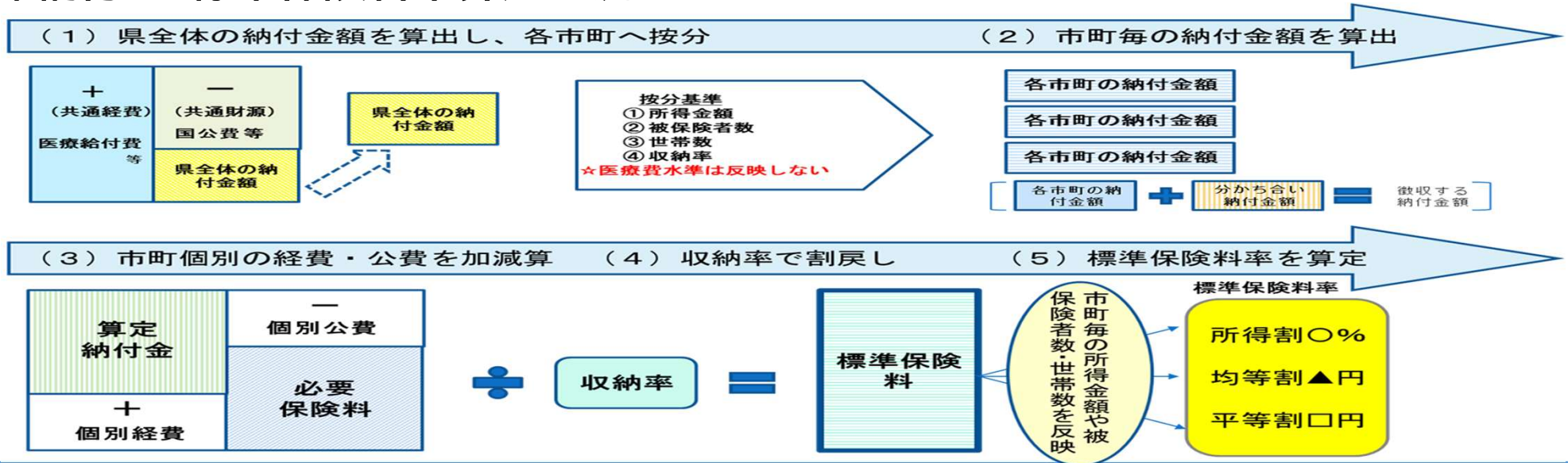
令和7年度 国民健康保険税率(案)について

1. 前回までの振り返り

(1) 甲賀市国民健康保険の状況

- 被保険者数は今後も減少していくことが見込まれ、高齢者割合も高い状態が続く
- 一方で、1人当たり医療費は年々増加しており、当市は県内でも高い水準(R5県内13市中3位)
- 基金保有額は近年大きく減少しており、令和6年度末の見込みでは約1億2千万円
- 本市の保険税率と滋賀県標準保険料率には大きな差があり、特に均等割額において、差が大きい

(2) 納付金・標準保険料率算定の流れ

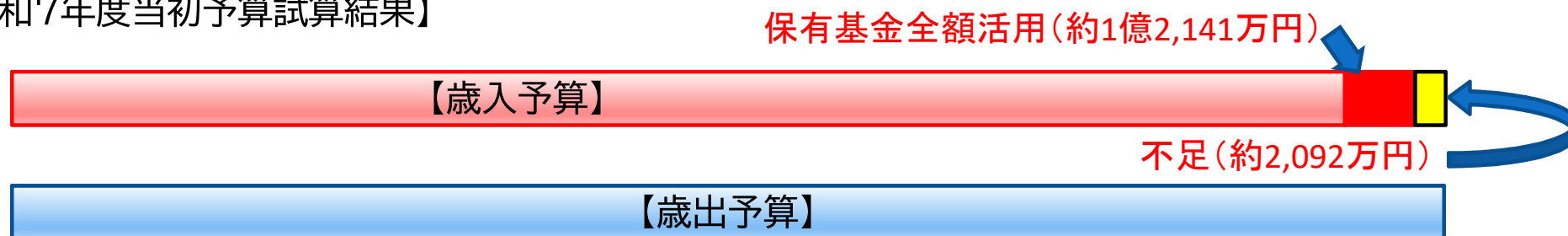


(3) 令和7年度国保税率の改定について

① 国保税率を改定する理由

- 被保険者数は減少傾向にあるが、被保険者一人当たりの医療費は年々増加している。
- 令和5年度以降、県が示す標準保険料が急激に増え、市の基金残高も大幅に減少しているため、令和7年度予算において、保有基金を全額活用しても、現行税率のままでは歳入歳出の収支に不足が生じる見込み。

【令和7年度当初予算試算結果】



② 令和7年度保険税率改定の考え方

- 本市の保険税率は、均等割額・平等割額は低い傾向にあるため、均等割額・平等割額をより多く引き上げる必要がある。一方で、物価高騰の影響もあることから、低所得者や多子世帯への配慮も必要。
- 過年度補助金の精算等に備えて、保険料率統一後も一定額を留保する必要があるため、過去の返還金等の状況から、2千万円を除いた1億円を令和7、8年度の2年間で活用することとする
- 「県が示す令和9年度の標準保険料率」と「現行税率」との差を、令和7～9年度の3箇年でなくす必要があるため、概ねその差の1/3程度の引き上げ幅をベースに検討する。

③令和7年度保険税率改定案(仮算定時)

★前ページの考え方をもとに、令和7年度の保険税率について試算した案を4パターンお示しし、委員の皆様の意見も踏まえ、下記の案(基金繰入額:5千万円)で進めることとなった。

	所得割率			均等割			平等割		
	現行	見直し後	増減率	現行	見直し後	増減額	現行	見直し後	増減額
医療分	7.00%	7.55%	0.55%	24,500	26,200	1,700	20,000	21,100	1,100
後期高齢者支援金分	2.50%	2.60%	0.10%	8,300	10,200	1,900	6,600	7,300	700
介護納付金分	2.30%	2.35%	0.05%	10,000	11,100	1,100	6,300	6,300	0
合計	11.80%	12.50%	0.70%	42,800	47,500	4,700	32,900	34,700	1,800

・所得割・平等割はベースの引き上げ幅(1/3)
 ・均等割は、低所得者層の負担増を抑えるため、ベースの引き上げ幅の約8割に抑える

【令和7年度保険税率の見直しに対する委員の皆様の意見】

【委員による意見】

- 県内で国保税率が統一される令和9年度に、急激な税率の引き上げとならないよう、段階的に引き上げていく方が良い。
- 残りの基金は令和7年度、令和8年度に分けて活用する方が良い。
- 低所得者層の負担が多くなりすぎないように配慮するべきである。
- 保険税上昇の抑制のため、保健事業の充実により、医療費の適正化が重要である。

2. 仮算定時からの変更点

(1) 県への納付金額(本算定結果)・県が示す標準保険料率について

	令和7年度 本算定額	令和7年度 仮算定額	令和6年度 本算定額	前年度差額
国保事業費納付金	21億5,333万円	21億7,891万円	21億8,773万円	▲3,440万円
一人当たり標準保険料(市)	135,349円	137,398円	132,831円	2,518円
一人当たり標準保険料(県平均)	135,070円	136,643円	132,651円	2,419円

※本算定の結果、仮算定から納付金が2,558万円、一人当たり標準保険料(市)が2,049円の減額

(2) 基金残高および繰越金の見込みについて

令和5年度末基金残高	令和6年度基金取崩見込額	令和6年度末基金残高
2億1,854万円	8,730万円	1億3,124万円 (前回協議会時 1億2,141万円)

※決算見込および3月補正予算要求額をもとに精査した結果、基金残高見込は前回より増

※現段階の試算となるが、基金残高と繰越金との合計では、約1億6千万円程度となる見込み

➡ 仮算定からの上記の変更により、基金繰入額を6千万円とし、税率(案)も次頁のとおりとしたい。

3. 令和7年度税率改定案について

【本算定結果を反映した税率(案)】

	所得割率			均等割			平等割		
	現行	見直し後	増減率	現行	見直し後	増減額	現行	見直し後	増減額
医療分	7.00%	7.35%	0.35%	24,500	25,700	1,200	20,000	20,800	800
後期高齢者支援金分	2.50%	2.70%	0.20%	8,300	9,900	1,600	6,600	7,300	700
介護納付金分	2.30%	2.35%	0.05%	10,000	10,800	800	6,300	6,000	-300
合計	11.80%	12.40%	0.60%	42,800	46,400	3,600	32,900	34,100	1,200

★税率設定の根拠

現行税率 (R6)

	所得割	被保険者 均等割	世帯別 平等割
医療	7.0%	24,500	20,000
支援	2.5%	8,300	6,600
介護	2.3%	10,000	6,300

【参考】県が示すR9 標準保険料率

	所得割	被保険者 均等割	世帯別 平等割
医療	8.05%	33,505	22,716
支援	3.10%	12,634	8,565
介護	2.59%	12,496	6,242
現行→R9 との差	+1.94%	+15,835円	+4,623円

(参考：3箇年で均等に引き上げる場合)

+0.65% **+5,278円** **+1,541円**

- ・**所得割**は概ねベースの引き上げ幅(1/3)
- ・**均等割・平等割**は、低所得者層の負担増を抑えるため、**ベースの引き上げ幅の約7～8割に抑える**

【税率(案)によるモデル世帯年間保険税額】

▼条件①:50歳代、単身

▼条件②:65歳以上夫婦
(介護納付金なし)

▼条件③:3人世帯
(40代夫婦+就学児1人)

所得	条件①【年間保険税額】		増減		条件②【年間保険税額】		増減		条件③【年間保険税額】		増減	
	現行	見直し後	税額	率	現行	見直し後	税額	率	現行	見直し後	税額	率
0～43万円	22,500	24,000	1,500	6.7%	27,600	29,700	2,100	7.6%	45,200	48,600	3,400	7.5%
72.5万円	72,600	76,700	4,100	5.6%	74,000	79,200	5,200	7.0%	110,400	117,700	7,300	6.6%
97.5万円	124,700	131,800	7,100	5.7%	125,400	134,100	8,700	6.9%	185,200	197,400	12,200	6.6%
100万円	142,900	150,900	8,000	5.6%	146,300	156,400	10,100	6.9%	218,500	232,900	14,400	6.6%
150万円	201,900	213,000	11,100	5.5%	193,800	206,700	12,900	6.7%	277,500	295,000	17,500	6.3%
200万円	260,900	274,900	14,000	5.4%	241,300	256,900	15,600	6.5%	336,500	356,900	20,400	6.1%
250万円	319,900	337,000	17,100	5.3%	288,800	307,200	18,400	6.4%	395,500	419,000	23,500	5.9%
300万円	378,900	398,900	20,000	5.3%	336,300	357,400	21,100	6.3%	454,500	480,900	26,400	5.8%
400万円	496,900	522,900	26,000	5.2%	431,300	457,900	26,600	6.2%	572,500	604,900	32,400	5.7%
500万円	614,900	646,900	32,000	5.2%	526,300	558,400	32,100	6.1%	690,500	728,900	38,400	5.6%
600万円	732,900	770,900	38,000	5.2%	621,300	658,900	37,600	6.1%	808,500	852,900	44,400	5.5%
700万円	853,500	893,800	40,300	4.7%	716,300	759,400	43,100	6.0%	919,100	965,000	45,900	5.0%
800万円	948,500	994,300	45,800	4.8%	811,300	859,900	48,600	6.0%	1,014,100	1,060,000	45,900	4.5%
950万円超	1,060,000	1,060,000	0	0.0%	890,000	890,000	0	0.0%	1,060,000	1,060,000	0	0.0%

【7割軽減】

【5割軽減】

【2割軽減】

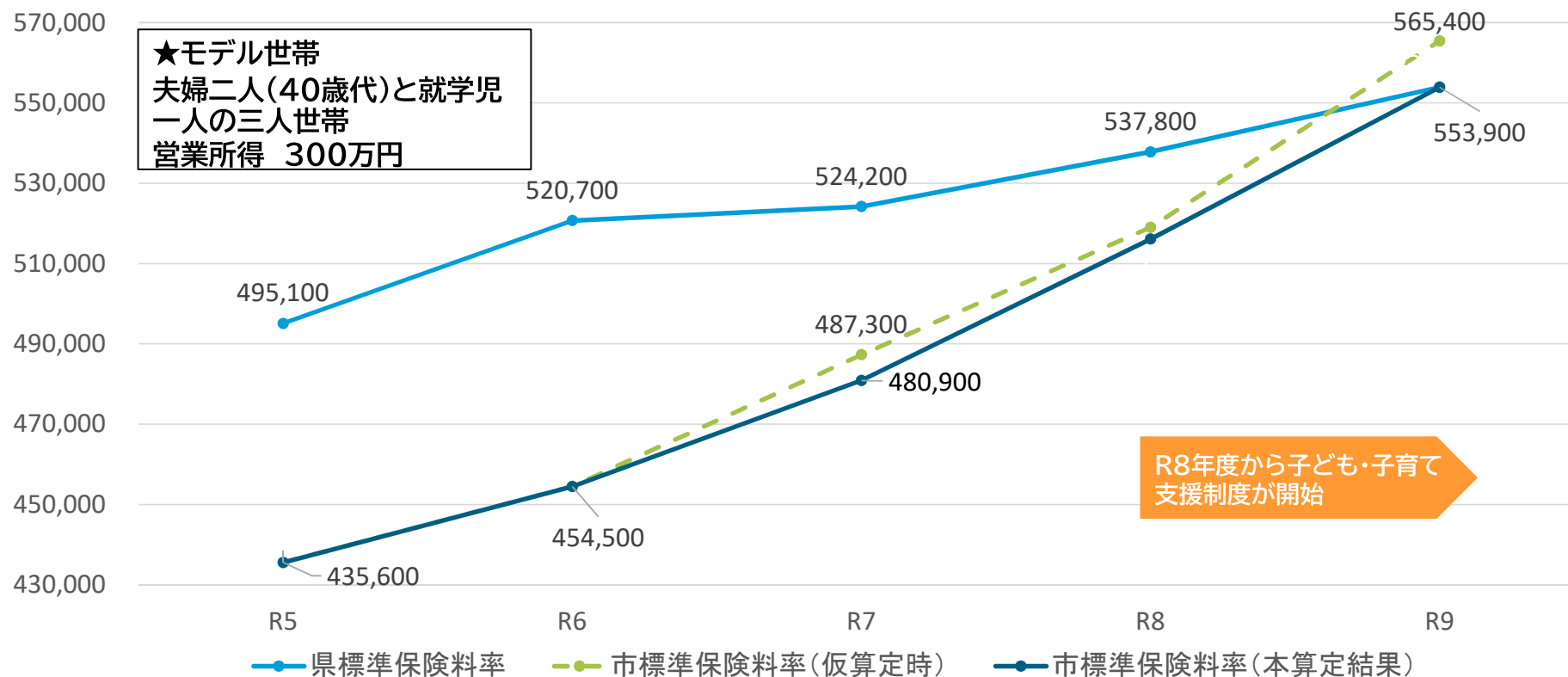
★(参考)仮算定時の案(5千万円繰入した場合)との比較

所得	仮算定時	本算定	税額	率	仮算定時	本算定	税額	率	仮算定時	本算定	税額	率
0～43万円	24,500	24,000	-500	-2.0%	30,300	29,700	-600	-2.0%	49,700	48,600	-1,100	-2.2%
97.5万円	133,700	131,800	-1,900	-1.4%	136,200	134,100	-2,100	-1.5%	200,900	197,400	-3,500	-1.7%
300万円	403,300	398,900	-4,400	-1.1%	362,000	357,400	-4,600	-1.3%	487,200	480,900	-6,300	-1.3%
800万円	1,003,100	994,300	-8,800	-0.9%	869,500	859,900	-9,600	-1.1%	1,054,700	1,060,000	5,300	0.5%

【7割軽減】

【2割軽減】

(4)モデル世帯における保険税額の推移イメージ図



・本算定の結果による税率設定でも、令和9年度まで概ね平均的な引き上げ幅となる